

岐阜工業高等専門学校学則

学校規則第1号
制定 昭和38年4月1日

第1章 総則

(目的)

第1条 岐阜工業高等専門学校（以下「本校」という。）は、教育基本法の本質にのっとり、及び学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を養い、有為の人材を育成することを目的とする。

(自己評価等)

第2条 本校は、教育水準の向上を図り、高等専門学校の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 前項の点検及び評価の結果については、本校職員以外の者による検証を行うよう努めるものとする。

3 第1項の点検及び評価についての必要な事項は、別に定める。

第2章 修業年限、学年、学期、休業日及び授業終始の時刻

(修業年限)

第3条 修業年限は5年とする。

(学年)

第4条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第4条の2 学年を分けて、次の2学期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から3月31日まで

(休業日)

第5条 休業日は、次のとおりとする。ただし、特別の必要があるときは、校長は、これらの休業日を授業日に振り替えることがある。

一 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

二 日曜日及び土曜日

三 主管会議の議を経て定められた春季、夏季、冬季及び学年末休業日

2 前項に規定する休業日のほか、臨時の休業日は、校長がそのつど定める。

(授業終始の時刻)

第6条 授業終始の時刻は、校長が別に定める。

第3章 学科、学級数、入学定員、学科ごとの教育目的及び教職員組織

(学科、学級数、入学定員、学科ごとの教育目的及び履修コース)

第7条 学科、学級数及び入学定員は、次のとおりとし、学科ごとの教育目的は別に定めるところによる。

学 科	学級数	入学定員
機械工学科	1	40人
電気情報工学科	1	40人
電子制御工学科	1	40人

学 科	学級数	入学定員
環境都市工学科	1	40人
建築学科	1	40人

2 電気情報工学科に、次の履修コースを設ける。

電気電子工学コース

情報工学コース

3 前項の履修コースの選択、決定方法等については、別に定める。

4 校長は、教育上有益と認めるときは、異なる学科の学生をもって学級を編成することができる。

(教職員組織)

第8条 本校に、校長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員及び技術職員を置く。

2 教職員の職務は、学校教育法その他法令の定めるところによる。

(教務主事、研究主事、学生主事及び寮務主事)

第9条 本校に教務主事、研究主事、学生主事及び寮務主事を置く。

(事務部)

第10条 本校に、校務に関する事務を処理するため、事務部を置く。

(内部組織)

第11条 前2条に規定するもののほか、本校の内部組織は、別に定めるところによる。

第4章 教育課程等

(授業を行う期間)

第12条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(教育課程)

第13条 学年ごとの授業科目及びその単位数は、別表第1及び別表第2のとおりとする。

2 各授業科目の単位数は、30単位時間(1単位時間は、標準50分とする。)の履修を1単位として計算するものとする。

3 前項の規定にかかわらず、別に定める授業科目については、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業科目による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算することができる。

一 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で別に定める時間の授業をもって1単位とする。

二 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で別に定める時間の授業をもって1単位とする。

4 前項の規定により計算することのできる授業科目の単位数の合計数は、60単位を超えないものとする。

5 前3項の規定にかかわらず、卒業研究、卒業製作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位の修得を設定することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

6 第1項に定める授業科目のほか、特別活動を第1学年から第3学年まで各学年30単位時間以上実施する。

(他の高等専門学校における授業科目の履修)

第13条の2 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が他の高等専門学校において履修した授業科目について修得した単位を、30単位を超えない範囲で本校における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項に関し、必要な事項は別に定める。

(高等専門学校以外の教育施設等における学修等)

第13条の3 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が行う大学等における学修で別に定める学修を、本校における授業科目の履修とみなし、単位の修得を認定することができる。

2 前項により認定することができる単位数は、前条により本校において修得したものとみなす単位数と合わせて30単位を超えないものとする。

3 第1項の規定は、学則第25条の2に定める留学する場合に準用する。

4 第1項に関し、必要な事項は別に定める。

(授業の方法)

第13条の4 校長は、文部科学大臣の定めるところにより、多様なメディアを高度に利用した授業を、当該授業を行う教室等以外で履修させることができる。

2 前項に関し必要な事項は、別に定める。

(学年の課程修了及び卒業認定)

第14条 各学年の課程の修了又は卒業を認めるにあたっては、学生の平素の成績を評価して行うものとする。

(再履修)

第15条 前条の認定の結果、原学年にとどめられた者は、当該学年に係る所定の授業科目及び特別活動を再履修するものとする。

2 前項に関し、必要な事項は別に定める。

第5章 入学、転科、休学、退学、転学、留学及び卒業

(入学資格)

第16条 本校に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 一 中学校を卒業した者
- 二 中等教育学校の前期課程を修了した者
- 三 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
- 四 文部科学大臣の指定した者
- 五 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 六 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則(昭和41年文部省令第36号)により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- 七 その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(入学者の選抜及び入学の許可)

第17条 校長は、入学志望者について、学力検査の成績、出身校の長から送付された調査書その他必要な書類等を資料として入学者の選抜を行う。

2 校長は、前項の選抜方法によるほか、入学定員の一部について、出身中学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し出身中学校から送付された調査書を主な資料として入学者の選抜を行うことができる。

3 校長は、前2項の選抜の結果に基づき、第33条の2に規定する入学料を納付した者に対して入学を許可する。ただし、入学料免除又は徴収猶予の申請を受理されたものにあつては、この限りでない。

(編入学)

第18条 第1学年の途中又は第2学年以上に入学を希望する者があるときは、校長は、その者が相当年齢に達し、当該学年に在学する者と同等以上の学力があると認められ、かつ、教育上支障がない場合には、前条の規定に準じて、相当学年に入学を許可することができる。

2 前項に関し、必要な事項は別に定める。

(転入学)

第18条の2 他の高等専門学校から転学を希望する者があるときは、校長は、教育上支障がない場合には、転学を許可することができる。

2 前項に関し、必要な事項は別に定める。

(入学の手続)

第19条 入学を許可された者は、所定の期日までに保証人と連署した誓約書及び校長が定めた書類を提出しなければならない。

2 前項の手続を終了しない者があるときは、校長は、その入学の許可を取消すことがある。

(転科)

第20条 転科を希望する者があるときは、校長は、学年の始めにおいて、選考の上第3学年までに限り、転科を許可することができる。

(休学)

第21条 学生は、疾病その他やむを得ない事由により、3か月以上継続して修学することができないときは、校長の許可を受けて、休学することができる。

(休学の期間)

第21条の2 休学の期間は1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として、休学期間の延長を認めることがある。

2 休学期間は、通算して3年を超えることができない。

(復学)

第22条 休学した者は、休学の事由がなくなったときは、校長の許可を受けて、復学することができる。

(出席停止)

第23条 学生に伝染病その他の疾病があるときは、校長は、出席停止を命ずることがある。

(退学及び再入学)

第24条 学生は、疾病その他やむを得ない事由により退学しようとするときは、校長の許可を受けて退学することができる。

2 前項の規定により退学した者で、再入学を希望する者があるときは、校長は、選考の上相当学年に入学を許可することがある。

(他の学校への入学等)

第25条 他の学校に入学、転学又は編入学を志望しようとする者は、校長の許可を受けなければならない。

(留学)

第25条の2 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が外国の高等学校又は大学に留学することを許可することができる。

2 校長は、前項の規定により留学することを許可された学生について、外国の高等学校又は大学における履修を本校における履修とみなし、30単位を超えない範囲で単位の修得を認定することができる。

3 校長は、前項の規定により単位の修得を認定された学生について、学年の途中においても、各学年の課程の修了又は卒業を認めることができる。

4 前3項に関し、必要な事項は別に定める。

(卒業)

第26条 全学年の課程を修了した者には、校長は、所定の卒業証書を授与する。

(称号)

第26条の2 本校を卒業した者は、準学士と称することができる。

第6章 検定料、入学料、授業料及び寄宿料

(授業料等)

第27条 授業料、入学料、検定料及び寄宿料の額並びに徴収方法等は、独立行政法人国立高等専門学校機構における授業料その他の費用に関する規則（平成16年独立行政法人国立高等専門学校機構規則第35号）の定めるところによる。

(検定料)

第28条 本校に入学を志望する者は、願書を提出するときに、検定料を納付するものとする。

(入学料)

第29条 本校に入学する者は、入学手続きをするときに、入学料を納付するものとする。

(授業料)

第30条 学生は、各年度に係る授業料を前期及び後期の2期に区分して納付するものとし、それぞれの期において納付する額は、年額の2分の1に相当する額とする。

2 前項の授業料は、前期にあつては4月、後期にあつては10月に納付するものとする。

3 前2項の規定にかかわらず、学生の申出があつたときは、前期に係る授業料を納付するときに、当該年度の後期に係る授業料を併せて納付することができる。

(学年の途中で入学した者の授業料)

第30条の2 学年の途中で入学した者が、前期又は後期において納付する授業料の額は、授業料の年額の12分の1に相当する額に入学の日の属する月から次の納付の時期前までの月数を乗じて得た額とし、入学の日の属する月に納付するものとする。

(学年の途中で退学する者の授業料)

第30条の3 学年の途中で退学する者は、退学する日の属する時期が前期であるときは、授業料の年額の2分の1に相当する額の授業料を、退学する日の属する時期が後期であるときは、授業料の年額に相当する額の授業料をそれぞれ納付するものとする。

(寄宿料)

第31条 寄宿舎に入舎する学生は、入舎した日の属する月から退舎する日の属する月までの間、寄宿料を納付するものとする。

(検定料、入学料、授業料及び寄宿料の免除等)

第32条 本校に入学を志願する者で、その主たる家計支持者が風水害等の災害を受けた場合には、検定料を免除することがある。

2 前項の検定料免除は、独立行政法人国立高等専門学校機構理事長の定めにより、校長が許可する。

3 経済的理由によって納付が困難であると認められ、かつ、学業優秀と認めるときは、入学料、授業料又は寄宿料（以下「入学料等」という。）の全額若しくは半額を免除し、又はその徴収を猶予することがある。

4 入学料等の免除又は徴収の猶予に関し必要な事項は、別に定める。

(検定料等の返還)

第33条 既納の検定料、入学料及び授業料は、返還しない。ただし、次の各号の1に該当する場合には授業料相当額等を返還する。

一 第30条第3項の規定に基づき、前期分及び後期分授業料を納付し、後期分授業料の徴収時期前に休学又は退学した場合には、納付した者の申し出により後期分授業料相当額

二 第30条の規定に基づき、授業料を納付した者が、その後授業料納付期限以前に休学を許可された場合は、納付した者の申し出により当該授業料相当額

三 独立行政法人国立高等専門学校機構による検定料免除の臨時措置の場合は、納付した者の申し出により当該検定料相当額

第7章 学生準則、賞罰及び除籍

(学生準則)

第34条 学生は、この学則に定めるもののほか、別に定める学生準則を遵守しなければならない。

(表彰)

第35条 学生として表彰に値する行為があったときは、表彰することがある。

(懲戒)

第36条 教育上必要があるときは、学生に退学、停学、訓告その他の懲戒を加えることがある。ただし、退学は、次の各号の1に該当する者について行うものとする。

一 性行不良で改善の見込がないと認められる者

二 学力劣等で成業の見込がないと認められる者

三 正当の理由がなくて出席常でない者

四 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

(除籍)

第36条の2 次の各号の1に該当する者は、除籍する。

一 死亡、又は行方不明の者

二 第21条の2に規定する休学期間をこえて、なお修学できない者

三 授業料の納付を怠り、督促してもなお納付しない者

四 第17条第3項ただし書きに規定する入学料免除又は徴収猶予の申請を行った者で、免除又は徴収猶予を許可されなかった者及び半額免除又は徴収猶予を許可された者で、所定の期日までに入学料を納付しない者

第8章 専攻科

(設置)

第37条 本校に、専攻科を置く。

(目的)

第38条 専攻科は、高等専門学校の基礎の上に、精深な程度において工業に関する高度な専門的知識及び技術を教授し、その研究を指導することを目的とする。

(専攻及び入学定員)

第39条 専攻科の専攻及び入学定員は、次のとおりとする。

電子システム工学専攻 12人
建設工学専攻 8人
(入学資格)

第40条 専攻科に入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- 一 高等専門学校を卒業した者
- 二 短期大学を卒業した者
- 三 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- 四 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- 五 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- 六 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- 七 その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
(入学者の選考及び入学許可)

第41条 校長は、入学志望者に対して、別に定めるところにより選考のうえ、入学を許可する。
(修業年限及び在学年限)

第42条 専攻科の修業年限は、2年とする。ただし、4年を超えて在学することはできない。
(休学の期間)

第43条 専攻科学生の休学期間は、1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として、休学期間の延長を認めることがある。

- 2 休学期間は、通算して2年を超えることができない。
- 3 休学の期間は、前条に定める修業年限及び在学期間に算入しない。
(教育課程)

第44条 開設する授業科目及びその単位数は、別表第3のとおりとする。

- 2 授業科目の単位計算は、1単位の履修時間を教室内及び教室外を合わせて45時間とし、次の各号の基準によるものとする。
 - 一 講義については、教室内毎週1時間15週をもって1単位とする。
 - 二 演習については、教室内毎週2時間15週をもって1単位とする。
 - 三 実験、実習については、教室内毎週3時間15週をもって1単位とする。
- 3 前項の規定にかかわらず、特別実習については、教室外40時間の実習と教室内5時間の授業をもって1単位とする。
- 4 前2項に規定するもののほか、専攻科の授業科目の単位計算に関し必要な事項は、別に定める。
(修了)

第45条 専攻科に2年以上在学し、所定の授業科目を履修し、62単位以上を修得した者については、修了を認定する。

- 2 校長は、修了を認定した者に対し、所定の修了証書を授与する。
- 3 第1項に規定する単位の修得については、別に定める。
(準用規定)

第46条 専攻科学生については、第4条から第6条、第12条、第13条の3第1項、第13条の4第1項、第19条、第21条、第22条から第25条の2第1項、第27条から第34条、第36条から第36条の2の規定を準用する。この場合において第25条の2第1項中「外国の高等学校又は大学」とあるのは、「外国の大学」と、第36条の2第2号中「第21条の2」とあるのは、「第43条」とそれぞれ読み替えるものとする。

第47条 本章に定めるもののほか、専攻科に関し必要な事項は、別に定める。

第9章 研究生、聴講生、特別聴講学生及び科目等履修生

(研究生)

第48条 本校において、特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、本校の教育研究に支障のない場合に限り、選考の上、研究生として入学を許可することができる。

2 研究生に関し必要な事項は、別に定める。

(聴講生)

第49条 本校において開設する授業科目のうち、特定の科目について聴講を志願する者があるときは、本校の教育に支障のない場合に限り、選考の上、聴講生として入学を許可することができる。

2 聴講生に関し必要な事項は、別に定める。

第49条の2 他の高等専門学校又は大学の学生で、本校との単位互換協定に基づき本校の授業科目の履修を志願する者があるときは、教育研究に支障のない場合に限り、選考の上、特別聴講学生として入学を許可することができる。

2 特別聴講学生に関し必要な事項は、別に定める。

(科目等履修生)

第50条 本校において、一又は複数の授業科目を履修し単位を修得しようとする者があるときは、本校の教育研究に支障のない場合に限り、選考の上、科目等履修生として入学を許可することができる。

2 科目等履修生に関し必要な事項は、別に定める。

第10章 公開講座

(公開講座)

第51条 本校は、社会人の教養を高め、文化の向上に資するため、公開講座を開設することができる。

2 公開講座に関し、必要な事項は別に定める。

第11章 寄宿舍

(寄宿舍)

第52条 本校に寄宿舍を設ける。

2 寄宿舍の運営その他必要な事項は、別に定める。

第12章 外国人留学生

(外国人留学生)

第53条 外国人留学生として本校に入学を志望する者がある場合には、選考のうえ入学を許可することができる。

2 外国人留学生の入学、教育課程その他の特例については、別に定める。

附 則

この学則は、昭和38年4月1日から実施する。

附 則 (昭和39年学校規則第8号)

この規則は、昭和39年4月1日から実施する。

附 則 (昭和41年学校規則第31号)

この規則は、昭和41年4月1日から実施する。

附 則 (昭和43年学校規則第43号)

1 この規則は、昭和43年4月1日から実施する。

2 この規則実施の際、現に在籍する学生の学年ごとの授業科目及び授業時数は、既習の授業科目との関連において第13条別表により難いときは、卒業するまでの間、なお従前の例による。

附 則 (昭和47年学校規則第92号)

1 この規則は、昭和47年4月1日から実施する。

2 この規則の実施の際現に在籍する学生の授業料の額は、この規則による改正後の学則(以下「新規則」という。)第29条第1項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 3 この規則の実施の日以後において入学した学生の授業料の額は新規則第29条第1項の規定にかかわらず、当該者の属する年次の在学者に係る額と同額とする。
- 4 昭和47年度において入学した学生の納付する同年度に係る授業料の額は、新規則第29条第1項の規定にかかわらず、14,400円とし、前期においては4,800円、後期においては9,600円を納付するものとする。
- 5 前項の規定が適用される学生について、新規則第30条の規定を適用する場合においては、昭和47年度に限り、同条中「授業料の年額の12分の1」とあるのは、「当該前期又は後期において納付する授業料の額の6分の1」とする。
- 6 昭和47年度において入学した学生で学年の途中で退学する者は、昭和47年度に限り、退学する日の属する時期が前期であるときは、前期において納付する授業料の額、後期であるときは後期において納付する授業料の額をそれぞれ納付するものとする。
- 7 昭和47年度において入学を許可される者に係る入学料の額は、新規則第28条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 8 昭和47年度の入学に係る検定料の額は新規則第27条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（昭和50年学校規則第116号）

この規則は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則（昭和51年学校規則第125号）

- 1 この規則は、昭和51年4月1日から施行する。

- 2 第17条第2項の改正規定は、昭和50年4月1日から適用する。

附 則（昭和53年学校規則第1号）

この規則は、昭和53年4月1日から施行する。ただし、施行の日において第2学年以上に在学する者が属すべき学年の授業科目等については、改正後の第13条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（昭和54年学校規則第4号）

この規則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則（昭和57年学校規則第2号）

この規則は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則（昭和58年学校規則第1号）

- 1 この規則は、昭和58年3月1日から施行する。ただし、次項の規定は、昭和58年4月1日から施行する。

- 2 第13条の別表1「一般科目（各学科共通）（昭和53年度入学生）」を削る。

附 則（昭和59年学校規則第12号）

この規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則（昭和62年学校規則第1号）

この規則は、昭和62年3月1日から施行する。

附 則（昭和63年学校規則第13号）

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則（昭和63年学校規則第16号）

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則（昭和63年学校規則第23号）

この規則は、昭和64年4月1日から施行する。ただし、別表第2専門科目（土木工学科）、衛生工学及び土木施工の学年別配当の適用は、昭和64年度第5学年にあっては、改正後の別表第2専門科目（土木工学科）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成元年学校規則第10号）

この規則は、平成元年8月15日から施行する。

附 則（平成2年学校規則第1号）

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則（平成3年学校規則第1号）

この規則は、平成3年3月7日から施行する。

附 則（平成4年学則第2号）

- 1 この学則は、平成4年4月1日から施行する。
- 2 第26条の2の改正規定は、この学則施行前に本校を卒業した者についても、適用があるものとする。

附 則（平成5年学校規則第4号）

- 1 この規則は、平成5年4月1日から施行する。
- 2 土木工学科は、改正後の第7条の規定にかかわらず、平成5年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 この学則施行の際、土木工学科第2学年以上に在学する者の教育課程は、この学則第13条第1項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成7年学校規則第2号）

この学則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則（平成10年学校規則第17号）

この学則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則（平成12年学校規則第1号）

- 1 この学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 電気工学科は、改正後の第7条の規定にかかわらず、平成12年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則（平成13年学校規則第1号）

この学則は、平成13年1月6日から施行する。

附 則（平成13年学校規則第2号）

この学則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則（平成14年学校規則第3号）

この学則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成14年学校規則第11号）

- 1 この学則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第2専門科目（電気情報工学科）〈電気電子工学コース〉（平成14年度以降入学生）は、平成12年度以降入学生にも適用する。

附 則（平成14年学校規則第14号）

この学則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成15年学校規則第18号）

この学則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則（平成16年学校規則第17号）

- 1 この学則は、平成16年5月12日から施行し、同年4月1日から適用する。
- 2 平成11年度に入学した電気工学科の者が平成16年度以降に原級留置となった場合の教育課程の取扱いは、校長が別に定める。
- 3 改正後の別表第2専門科目（建築学科）（平成16年度以降入学生）の規定は、平成16年度に入学した者から適用する。
- 4 平成14年度に入学した専攻科の者が平成16年度以降に専攻科に留まった場合の教育課程の取扱いは、校長が別に定める。

附 則（平成16年学校規則第43号）

- 1 この学則は、平成16年10月6日から施行し、平成17年4月1日から適用する。
- 2 改正後の別表第2専門科目（機械工学科）（平成17年度以降入学生）の規定は、平成17年度以降入学した者に適用する。

附 則（平成16年学校規則第44号）

- 1 この学則は、平成16年12月8日から施行し、平成17年4月1日から適用する。
- 2 改正後の別表第2専門科目（電子制御工学科）（平成14年度以降入学生）及び専門科目（環境都市工学科）（平成14年度以降入学生）の規定は、平成14年度以降入学した者に適用する。

附 則（平成17年学校規則第1号）

この学則は、平成17年1月6日から施行し、改正後の別表第2専門科目（機械工学科）（平成14年度以降入学生）の規定は平成14年度から平成16年度までに入学した者に適用し、

同表専門科目（機械工学科）（平成17年度以降入学生）の規定は平成17年度以降入学する者に適用する。

附 則（平成17年学校規則第8号）

この学則は、平成17年3月14日から施行し、平成16年12月1日から適用する。

附 則（平成17年学校規則第29号）

この学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成17年学校規則第30号）

この学則は、平成17年5月11日から施行し、平成17年4月1日から適用する。

附 則（平成18年学校規則第1号）

この学則は、平成18年2月8日から施行し、平成18年4月1日から適用する。

附 則（平成18年学校規則第10号）

この学則は、平成18年8月23日から施行し、平成18年4月1日から適用する。

附 則（平成18年学校規則第12号）

1 この学則は、平成18年9月6日から施行し、平成18年4月1日から適用する。

2 改正後の別表第3電子システム工学専攻教育課程（平成19年度以降入学生）及び建設工学専攻教育課程（平成19年度以降入学生）の規定は、平成19年度に入学した者から適用する。

附 則（平成19年学校規則第1号）

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成19年学校規則第2号）

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成19年学校規則第63号）

1 この学則は、平成19年9月5日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

2 改正後の別表第3電子システム工学専攻教育課程（平成20年度以降入学生）及び建設工学専攻教育課程（平成20年度以降入学生）の規定は、平成20年度に入学した者から適用する。

附 則（平成20年学校規則第1号）

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年学校規則第5号）

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年学校規則第23号）

この学則は、平成20年12月1日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則（平成21年学校規則第2号）

この学則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（平成21年学校規則第8号）

この学則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成21年学校規則第10号）

この学則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成22年学校規則第13号）

この学則は、平成22年6月24日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則（平成22年学校規則第16号）

この学則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成23年学校規則第16号）

この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成23年学校規則第21号）

この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成24年学校規則第1号）

この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成24年学校規則第11号）

この学則は、平成24年10月1日から施行する。

附 則（平成24年学校規則第12号）

この学則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成25年学校規則第1号）

この学則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成25年学校規則第46号）

この学則は、平成25年6月20日から施行し、平成25年4月1日から適用する。

附 則（平成25年学校規則第47号）

この学則は、平成25年7月3日から施行し、平成25年4月1日から適用する。

附 則（平成25年学校規則第49号）

この学則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成25年学校規則第52号）

この学則は、平成26年4月1日から施行する。

別表第1

一般科目（各科共通）（平成20年度入学生）

授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
				1年	2年	3年	4年	5年	
国語	国語 A	講義	2	2					
	国語 B	講義	2	2					
	総合国語	講義	4年○	5	2	2	1		
社会	倫理	講義	2	2					
	政治・経済	講義	2		2				
	歴史	講義	4	2	2				
	地理	講義	2	2					
	法学	講義	○	2			2		
	数学	数学 A	講義	8	4	4			
数学 A I		講義	2			2		解析	
数学 A II		講義	2			2			
数学 B		講義	4	2	2			代数	
理科	物理	講義	5	1	4				
	化学	講義	5	4	1				
保健体育	保健	講義	2	1	1				
	体育	実技	8	2	2	2	2		
芸術	美術	実技	1	1					
	音楽	実技	1	1					
外国語	英語 A	講義	4・5年○	10	2	2	2	2	英文講読
	英語 B	講義		3	2	1			英文法・作文
	英語 C	講義		5	2	2	1		オーラルコミュニケーション
	第二外国語（ドイツ語）	講義	○	4			2	2	
開設単位数合計			81	30	25	13	9	4	
修得単位数合計			81	30	25	13	9	4	
特別活動			3	1	1	1			

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

一般科目（各科共通）（平成21年度入学生）

授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
				1年	2年	3年	4年	5年	
国語	国語 A	講義	2	2					
	国語 B	講義	2	2					
	総合国語	講義	4年○	5	2	2	1		
社会	倫理	講義	2	2					
	政治・経済	講義	2		2				
	歴史	講義	4	2	2				
	地理	講義	2	2					
	法学	講義	○	2			2		
	数学	数学 A	講義	4	4				
数学 A I		講義	4		2	2		解析	
数学 A II		講義	4		2	2			
数学 B		講義	4	2	2			代数	
理科	物理	講義	1	1					
	物理 B I	講義	2	2					
	物理 B II	講義	2	2					
	化学	講義	4	4					
	化学 B	講義	1	1					
保健体育	保健	講義	2	1	1				
	体育	実技	8	2	2	2	2		
芸術	美術	実技	1	1					
	音楽	実技	1	1					
外国語	英語 A	講義	4・5年○	10	2	2	2	2	英文講読
	英語 B	講義		3	2	1			英文法・作文
	英語 C	講義		5	2	2	1		オーラルコミュニケーション
	第二外国語（ドイツ語）	講義	○	4			2	2	
開設単位数合計			81	30	25	13	9	4	
修得単位数合計			81	30	25	13	9	4	
特別活動			3	1	1	1			

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

一般科目（各科共通）（平成22年度以降入学生）

授 業 科 目	授 業 種 別	学 修 単 位	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考	
				1 年	2 年	3 年	4 年	5 年		
国 語	国 語 A	講義	2	2						
	国 語 B	講義	2	2						
	総 合 国 語	講義	4年 ○	5	2	2	1			
社 会	倫 理	講義	2	2						
	政 治 ・ 経 済	講義	2		2					
	歴 史	講義	4	2	2					
	地 理	講義	2	2						
	法 学	講義	○	2			2			
数 学	数 学 A I	講義	6	2	2	2			解析	
	数 学 A II	講義	6	2	2	2				
	数 学 B	講義	4	2	2				代数	
物 理	物 理 A	講義	1	1						
	物 理 B I	講義	2		2					
	物 理 B II	講義	2		2					
化 学	化 学 A I	講義	2	2						
	化 学 A II	講義	2	2						
	化 学 B	講義	1		1					
保 健 体 育	保 健	講義	2	1	1					
	体 育 実 技		8	2	2	2	2			
芸 術	美 術 実 技		1	1						
	音 楽 実 技		1	1						
外 国 語	英 語 A	講義	4・5 ○	10	2	2	2	2	2	英文講読
	英 語 B	講義		3	2	1				英文法・ 作文
	英 語 C	講義		5	2	2	1			オーラルコ ミュニケーショ ン
	第 二 外 国 語 (ドイツ語)	講義	○	4				2	2	
開設単位数合計				81	30	25	13	9	4	
修得単位数合計				81	30	25	13	9	4	
特 別 活 動				3	1	1	1			

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

一般科目（各科共通）（平成26年度以降入学生）

授 業 科 目	授 業 種 別	学 修 単 位	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考	
				1 年	2 年	3 年	4 年	5 年		
国 語	国 語 A	講義	2	2						
	国 語 B	講義	2	2						
	総 合 国 語	講義	4年 ○	5	2	2	1			
社 会	倫 理	講義	2	2						
	政 治 ・ 経 済	講義	2		2					
	歴 史	講義	4	2	2					
	地 理	講義	2	2						
	法 学	講義	○	2			2			
数 学	数 学 A I	講義	6	2	2	2			解析	
	数 学 A II	講義	6	2	2	2				
	数 学 B	講義	4	2	2				代数	
物 理	物 理 A	講義	1	1						
	物 理 B I	講義	2		2					
	物 理 B II	講義	2		2					
化 学	化 学 A	講義	3	3						
	化 学 B	講義	2		2					
保 健 体 育	保 健	講義	2	2						
	体 育 実 技		8	2	2	2	2			
芸 術	美 術 実 技		1	1						
	音 楽 実 技		1	1						
外 国 語	英 語 A	講義	4・5 ○	10	2	2	2	2	2	英文講読
	英 語 B	講義		3	2	1				英文法・ 作文
	英 語 C	講義		5	2	2	1			オーラルコ ミュニケーショ ン
	第 二 外 国 語 (ドイツ語)	講義	○	4				2	2	
開設単位数合計				81	30	25	13	9	4	
修得単位数合計				81	30	25	13	9	4	
特 別 活 動				3	1	1	1			

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

別表第2

一般科目（各科共通）（平成22年度以降編入学生）

専門科目（機械工学科）（平成22年度以降入学生）

授 業 科 目	授 業 種 別	学 修 単 位	第3学年		第4学年		第5学年		備 考
			一般学生 単位数	留学生 単位数	一般学生 単位数	留学生 単位数	一般学生 単位数	留学生 単位数	
必修科目	総合国語	講義 4年 ○	2		1				
	政治・経済	講義	2						
	法 学	講義 ○			2				
	数学 A I	講義	2	2					
	数学 A II	講義	2	2					
	数 学 B	講義		2					
	体 育	実技		2	2	2	2		
	英 語 A	講義 4.5年 ○	2		2		2		
	英 語 C	講義	1	1					
	第二外国語 (ドイツ語)	講義 ○			2	2	2	2	
日 本 語	講義			3	2				
日 本 事 情	講義			1	1				
開設単位数合計			13	13	9	7	4	2	
修得単位数合計			13	13	9	7	4	2	
特別活動			1	1					

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位数欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

授 業 科 目	授 業 種 別	学 修 単 位	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考
				1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学 I	講義	○	2					2	
応用数学 II	講義	○	1					1	
応用数学 III	講義	○	1					1	
応用物理 I	講義		2			2			
応用物理 II	講義	○	1					1	
応用物理 III	講義	○	1						1
工業力学	講義		2			2			
機構学	講義		2			2			
機械力学 I	講義	○	1					1	
機械力学 II	講義	○	1						1
材料力学 I	講義		2			2			
材料力学 II	講義	○	1					1	
材料力学 III	講義	○	1						1
水力学	講義	○	2					2	
流体力学 I	講義	○	1						1
流体力学 II	講義	○	1						1
熱力学	講義	○	2					2	
伝熱工学 I	講義	○	1						1
エネルギー工学	講義	○	1						1
熱機関	講義	○	1						1
材料学 I	講義		1			1			
材料学 II	講義	○	2					2	
材料学 III	講義	○	1						1
機械工作法	講義		1		1				
塑性加工学	講義	○	2					2	
生産工学	講義	○	1						1
制御工学 I	講義	○	1						1
制御工学 II	講義	○	1						1
計測工学	講義		1			1			
機械設計法 I	講義		1			1			
機械設計法 II	講義	○	1					1	
情報処理 I	講義		2		2				
情報処理 II	講義		2			2			
数値計算法	講義	○	1					1	
電気回路	講義	○	1						1
電子回路	講義	○	1						1
ものづくり入門	講義		3	3					
機械設計製図 I	講義		2		2				
機械設計製図 II	講義		2			2			
機械工学実験 I	講義		2			2			
機械工学実験 II	講義	○	2					2	
機械工学実習 I	講義		3		3				
機械工学実習 II	講義		3			3			
創生工学実習	講義	○	2					2	
工学解析	演習	○	2						2
工業英語	講義		1					1	
機械工学基礎研究	演習	○	2					2	
技術者倫理	講義	○	1						1
卒業研究	講義		8						8
小 計			80	3	8	20	27	22	
選 択 科 目	弾性力学	講義	○	1					1
	塑性力学	講義	○	1					1
	情報処理 III	講義	○	1					1
	伝熱工学 II	講義	○	1					1
	流体機械	講義	○	1					1
	エネルギーと環境	講義	○	1					1
	システム工学	講義	○	1					1
	メカトロニクス	講義	○	1					1
	ロボット工学	講義	○	1					1
	選択科目開設単位数			9					9
選択科目修得単位数			6以上					6以上	
専門科目開設単位数計			89	3	8	20	27	31	
専門科目修得単位数計			86以上	3	8	20	27	28以上	
一般科目修得単位数計			81	30	25	13	9	4	
合計修得単位数			167以上	33	33	33	36	32以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位数欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目（機械工学科）（平成24年度以降入学生）

授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
				1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学Ⅰ	講義	○	2				2		
応用数学Ⅱ	講義	○	1				1		
応用数学Ⅲ	講義	○	1				1		
応用物理Ⅰ	講義	○	2			2			
応用物理Ⅱ	講義	○	1				1		
応用物理Ⅲ	講義	○	1					1	
工業力学	講義		2			2			
機構学	講義		2			2			
機械力学Ⅰ	講義	○	1				1		
機械力学Ⅱ	講義	○	1					1	
材料力学Ⅰ	講義		2			2			
材料力学Ⅱ	講義	○	1				1		
材料力学Ⅲ	講義	○	1					1	
流体力学Ⅰ	講義	○	2				2		
流体力学Ⅱ	講義	○	1					1	
流体力学Ⅲ	講義	○	1					1	
熱力学Ⅰ	講義	○	2				2		
熱力学Ⅱ	講義	○	1					1	
伝熱工学Ⅰ	講義	○	1				1		
エネルギー工学	講義	○	1					1	
材料学Ⅰ	講義		1			1			
材料学Ⅱ	講義	○	1				1		
材料学Ⅲ	講義	○	1					1	
機械工作法Ⅰ	講義		1		1				
機械工作法Ⅱ	講義		1		1				
塑性加工学Ⅰ	講義	○	1				1		
塑性加工学Ⅱ	講義	○	1					1	
生産工学	講義	○	1					1	
制御工学Ⅰ	講義	○	1				1		
制御工学Ⅱ	講義	○	1					1	
計測工学	講義		1			1			
機械設計法Ⅰ	講義		1			1			
機械設計法Ⅱ	講義	○	1				1		
コンピュータリテラシー	講義		1		1				
情報処理Ⅰ	講義		1		1				
情報処理Ⅱ	講義		1		1				
数値計算法Ⅰ	講義	○	1				1		
電気工学概論	講義	○	1				1		
電子回路	講義	○	1					1	
ものづくり入門	履修・類		3	3					
機械設計製図Ⅰ	履修・類		2		2				
機械設計製図Ⅱ	履修・類		2		2				
機械工学実験Ⅰ	履修・類		2		2				
機械工学実験Ⅱ	履修・類	○	2			2			
機械工学実習Ⅰ	履修・類		3		3				
機械工学実習Ⅱ	履修・類		3			3			
創生工学実習	履修・類	○	3				3		
工学解析	演習	○	2					2	
工業英語	講義		1				1		
機械工学基礎研究	演習	○	2				2		
技術者倫理	講義	○	1					1	
卒業研究	履修・類		8					8	
小計			80	3	8	20	27	22	
弾性力学	講義	○	1					1	
塑性力学	講義	○	1					1	
数値計算法Ⅱ	講義	○	1					1	
伝熱工学Ⅱ	講義	○	1					1	
流体機械	講義	○	1					1	
エネルギーと環境	講義	○	1					1	
システム工学	講義	○	1					1	
メカトロニクス	講義	○	1					1	
ロボット工学	講義	○	1					1	
選択科目開設単位数			9					9	
選択科目修得単位数			6以上					6以上	
専門科目開設単位数計			89	3	8	20	27	22	
専門科目修得単位数計			86以上	3	8	20	27	28以上	
一般科目修得単位数計			81	30	25	13	9	4	
合計修得単位数			167以上	33	33	33	36	32以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目（機械工学科）（平成24年度以降編入学生）

授業科目	授業種別	学修単位	第3学年		第4学年		第5学年		備考
			単位数	単位数	単位数	単位数	単位数	単位数	
応用数学Ⅰ	講義	○			2	2			
応用数学Ⅱ	講義	○			1	1			
応用数学Ⅲ	講義	○			1	1			
応用物理Ⅰ	講義		2	2					
応用物理Ⅱ	講義	○			1	1			
応用物理Ⅲ	講義	○					1	1	
工業力学	講義		2	2					
機構学	講義		2	2					
機械力学Ⅰ	講義	○			1	1			
機械力学Ⅱ	講義	○					1	1	
材料力学Ⅰ	講義		2	2					
材料力学Ⅱ	講義	○			1	1			
材料力学Ⅲ	講義	○					1	1	
水力学	講義	○			2	2			
流体力学Ⅰ	講義	○					1	1	
流体力学Ⅱ	講義	○					1	1	
熱力学Ⅰ	講義	○			2	2			
伝熱工学Ⅰ	講義	○			1	1			
エネルギー工学	講義	○					1	1	
熱機関	講義	○					1	1	
材料学Ⅰ	講義		1	1					
材料学Ⅱ	講義	○			2	2			
材料学Ⅲ	講義	○					1	1	
塑性加工学	講義	○			2	2			
生産工学	講義	○					1	1	
制御工学Ⅰ	講義	○			1	1			
制御工学Ⅱ	講義	○					1	1	
計測工学	講義		1	1					
機械設計法Ⅰ	講義		1	1					
機械設計法Ⅱ	講義	○			1	1			
情報処理Ⅱ	講義		2	2					
数値計算法	講義	○			1	1			
電気回路	講義	○			1	1			
電子回路	講義	○					1	1	
機械設計製図Ⅱ	履修・類		2	2					
機械工学実験Ⅰ	履修・類		2	2					
機械工学実験Ⅱ	履修・類	○			2	2			
機械工学実習Ⅰ	履修・類	○	3	3					
創生工学実習	履修・類	○			2	2			
工学解析	演習	○					2	2	
工業英語	講義	○			1	1			
機械工学基礎研究	演習	○			2	2			
技術者倫理	講義	○					1	1	
卒業研究	履修・類						8	10	
小計			20	20	27	27	22	24	
弾性力学	講義	○					1	1	
塑性力学	講義	○					1	1	
情報処理Ⅲ	講義	○					1	1	
伝熱工学Ⅱ	講義	○					1	1	
流体機械	講義	○					1	1	
エネルギーと環境	講義	○					1	1	
システム工学	講義	○					1	1	
メカトロニクス	講義	○					1	1	
ロボット工学	講義	○					1	1	
選択科目開設単位数							9	9	
選択科目修得単位数							6以上	8以上	
専門科目開設単位数計			20	20	27	27	31	33	
専門科目修得単位数計			20	20	27	27	28以上	32以上	
一般科目修得単位数計			13	13	9	7	4	2	
合計修得単位数			33	33	36	34	32以上	34以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目（電気情報工学科）〈第1学年～第3学年，電気電子工学コース（第4学年・第5学年）〉（平成19年度以降入学生）

専門科目（電気情報工学科）〈電気電子工学コース〉（平成21年度以降編入学生）

授業科目	授業種別	学修単位	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学A	講義	1			1			
応用数学B	講義	2				2		
応用数学C	講義	1				1		
応用数学D	講義	1				1		
応用物理I	講義	4年	4		2	2		
電気磁気学I	講義	4年	3		2	1		
電気回路I	講義	4年	4	2	2			
電子工学	講義	4年	3		1	2		
電子物性	講義	1			1			
電子回路	講義	2			2			
電気材料I	講義	1				1		
電気機器	講義	2			2			
通信工学	講義	2				2		
デジタル回路I	講義	1		1				
計算機アーキテクチャ	講義	2				2		
数値計算	講義	1				1		
信号処理	講義	1				1		
プログラミング	講義	4		2	2			
技術英語	講義	1			1			
技術者倫理	講義	1					1	
電気電子設計製図	実験・実習	3	3					
電気情報工学実験	実験・実習	4年	9	3	4	2		
工学基礎研究	演習	2				2		
卒業研究	実験・実習	6					6	
電気電子工学実験	実験・実習	6				2	4	
電気磁気学II	講義	1			1			
電気回路II	講義	1			1			
情報伝送工学	講義	2			2			
デジタル回路II	講義	1			1			
小計		69	3	8	20	27	11	
高電圧工学	講義	1				1		
発変電工学	講義	1				1		
送配電工学	講義	1				1		
電気法規	講義	1				1		
パワーエレクトロニクス	講義	1				1		
エネルギー変換工学	講義	1				1		
電気材料II	講義	1				1		
自動制御	講義	2				2		
光・量子エレクトロニクス	講義	1				1		
プラズマ工学	講義	1				1		
電磁エレクトロニクス	講義	1				1		
電子計測	講義	1				1		
光工学	講義	1				1		
システム工学	講義	1				1		
応用物理II	講義	1				1		電気情報工学科
情報理論	講義	1				1		
データ構造とアルゴリズム	講義	1				1		
言語理論	講義	1				1		
情報数学	講義	2				2		
人工知能	講義	1				1		
情報ネットワーク	講義	1				1		
ソフトウェア工学	講義	1				1		
コンパイラ	講義	1				1		
画像処理工学	講義	1				1		
オペレーティングシステム	講義	1				1		
選択科目開設単位数		27					27	
選択科目修得単位数		17以上					17以上	
専門科目開設単位数計		96	3	8	20	27	38	
専門科目修得単位数計		86以上	3	8	20	27	38以上	
一般科目開設単位数計		81	30	25	13	9	4	
一般科目修得単位数計		17以上	33	33	33	36	32以上	
合計修得単位数								

授業科目	授業種別	学修単位	第3学年		第4学年		第5学年		備考
			一般学生 単位数	留学生 単位数	一般学生 単位数	留学生 単位数	一般学生 単位数	留学生 単位数	
応用数学A	講義	1	1						
応用数学B	講義	2			2	2			
応用数学C	講義	1			1	1			
応用数学D	講義	1			1	1			
応用物理I	講義	4年	2	2	2	2			
電気磁気学I	講義	4年	2	2	1	1			
電気回路I	講義	2	2						
電子工学	講義	4年	1	1	2	2			
電子物性	講義	1	1						
電子回路	講義	2	2						
電気材料I	講義	1			1	1			
電気機器	講義	2	2						
通信工学	講義	2			2	2			
計算機アーキテクチャ	講義	2			2	2			
数値計算	講義	1			1	1			
信号処理	講義	1			1	1			
プログラミング	講義	2	2						
技術英語	講義	1	1						
技術者倫理	講義	1					1	1	
電気情報工学実験	実験・実習	4年	4	4	2	2			
工学基礎研究	演習	2			2	2			
電気情報工学演習	演習	2			2	2			
卒業研究	実験・実習	6					6	6	
電気電子工学実験	実験・実習	6			2	2	4	4	
電気磁気学II	講義	1			1	1			
電気回路II	講義	1			1	1			
情報伝送工学	講義	2			2	2			
デジタル回路II	講義	1			1	1			
小計			20	22	27	29	11	11	
高電圧工学	講義	1					1	1	
発変電工学	講義	1					1	1	
送配電工学	講義	1					1	1	
電気法規	講義	1					1	1	
パワーエレクトロニクス	講義	1					1	1	
エネルギー変換工学	講義	1					1	1	
電気材料II	講義	1					1	1	
自動制御	講義	2					2	2	
光・量子エレクトロニクス	講義	1					1	1	
プラズマ工学	講義	1					1	1	
電磁エレクトロニクス	講義	1					1	1	
電子計測	講義	1					1	1	
光工学	講義	1					1	1	
システム工学	講義	1					1	1	
応用物理II	講義	1					1	1	電子情報工学科と共通
情報理論	講義	1					1	1	
データ構造とアルゴリズム	講義	1					1	1	
言語理論	講義	1					1	1	
情報数学	講義	2					2	2	
人工知能	講義	1					1	1	
情報ネットワーク	講義	1					1	1	
ソフトウェア工学	講義	1					1	1	
コンパイラ	講義	1					1	1	
画像処理工学	講義	1					1	1	
オペレーティングシステム	講義	1					1	1	
選択科目開設単位数							27	27	
選択科目修得単位数							17以上	17以上	
専門科目開設単位数計			20	22	27	29	38	38	
専門科目修得単位数計			20	22	27	29	38以上	38以上	
一般科目開設単位数計			13	13	9	7	4	2	
一般科目修得単位数計			33	35	36	36	32以上	30以上	
合計修得単位数									

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。
- 3 上記選択科目の一部は、並列開講とする。

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。
- 3 上記選択科目の一部は、並列開講とする。

専門科目（電気情報工学科）〈第1学年～第3学年、情報工学コース（第4学年・第5学年）〉（平成19年度以降入学生）

授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
				1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学A	講義		1			1			
応用数学B	講義	○	2				2		
応用数学C	講義	○	1				1		
応用数学D	講義	○	1				1		
応用物理I	講義	4年	4			2	2		
電気磁気学I	講義	4年	3			2	1		
電気回路I	講義		4		2	2			
電子工学	講義	4年	3			1	2		
電子物性	講義		1			1			
電子回路	講義		2			2			
電気材料I	講義	○	1				1		
電気機器	講義		2			2			
通信工学	講義	○	2				2		
デジタル回路I	講義		1		1				
計算機アーキテクチャ	講義	○	2				2		
数値計算	講義	○	1				1		
信号処理	講義	○	1				1		
プログラミング	講義		4		2	2			
技術英語	講義		1			1			
技術者倫理	講義	○	1					1	
電気電子設計製図	実験・習	4年	3	3					
電気情報工学実習	実験・習	4年	9		3	4	2		
工学基礎研究	演習	○	2				2		
卒業研究	実験・習		6					6	
情報工学実験	実験・習	○	6				2	4	
情報理論	講義	○	1				1		
データ構造とアルゴリズム	講義	○	1				1		
言語理論	講義	○	1				1		
情報数学	講義	○	2				2		
小計			69	3	8	20	27	11	
人工知能	講義		1					1	
情報ネットワーク	講義	○	1					1	
ソフトウェア工学	講義		1					1	
コンパイラ	講義		1					1	
画像処理工学	講義		1					1	
オペレーティングシステム	講義		1					1	
電気磁気学II	講義	○	1					1	
電気回路II	講義	○	1					1	
情報伝送工学	講義	○	2					2	
デジタル回路II	講義	○	1					1	
パワーエレクトロニクス	講義	○	1					1	
エネルギー変換工学	講義	○	1					1	
電気材料II	講義		1					1	
自動制御	講義	○	2					2	
光・量子エレクトロニクス	講義	○	1					1	
プラズマ工学	講義	○	1					1	
電磁エレクトロニクス	講義	○	1					1	
電子計測	講義	○	1					1	
光工学	講義	○	1					1	
システム工学	講義	○	1					1	
応用物理II	講義	○	1					1	
選択科目開設単位数			23					23	
選択科目修得単位数			17以上					17以上	
専門科目開設単位数計			92	3	8	20	27	34	
専門科目修得単位数計			86以上	3	8	20	27	28以上	
一般科目修得単位数計			81	30	25	13	9	4	
合計修得単位数			167以上	33	33	33	36	32以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目（電子制御工学科）（平成19年度以降入学生）

授業科目	授業種別	学修単位	単位数	学年別配当					備考
				1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学A	講義		1				1		
応用数学B	講義	○	2					2	
応用数学C	講義	○	1					1	
応用数学D	講義	○	1					1	
応用物理I	講義	4年	4				2	2	
情報処理I	講義		2			2			
情報処理II	講義		2				2		
情報処理III	講義	○	2					2	
電子制御工学概論	講義		1	1					
電気磁気学I	講義		2				2		
電気磁気学II	講義	○	2					2	
電気回路I	講義		2				2		
電気回路II	講義	○	1					1	
電気回路III	講義	○	1					1	
電子回路	講義		2				2		
デジタル回路	講義		2			2			
電子制御回路	講義	○	1					1	
電子工学	講義	○	2					2	
システム制御	講義	○	2					2	
電動力デバイス	講義	○	2					2	
電子デバイス	講義	○	2					2	
電子計算機	講義	○	2					2	
情報伝送工学	講義	○	1					1	
計測工学	講義	○	2					2	
制御工学	講義	○	2					2	
ロボット工学	講義	○	2					2	
機械運動学I	講義		2				2		
機械運動学II	講義	○	1					1	
材料の力学I	講義		2				2		
材料の力学II	講義	○	1					1	
機械要素設計	講義	○	1					1	
材料学	講義	○	1					1	
技術者倫理	講義	○	1					1	
環境エネルギー工学	講義	○	1					1	
電子制御設計製図I	実験・習		2			2			
電子制御設計製図II	実験・習		1				1		
電子制御工学実験I	実験・習		4				4		
電子制御工学実験II	実験・習	○	3					3	
電子制御工学実験III	実験・習	○	3					3	
電子制御総合実験	実験・習	○	2					2	
電子制御工学実習I	実験・習		2	2					
電子制御工学実習II	実験・習		2			2			
工学基礎研究	実験・習	○	2					2	
卒業研究	実験・習		6					6	
小計			83	3	8	20	27	25	
応用物理II	講義	○	1					1	
電子応用機器	講義		1					1	
ロボット応用	講義		1					1	
画像工学	講義		1					1	
電子機器設計	講義	○	1					1	
信頼性工学	講義	○	1					1	
選択科目開設単位数			6					6	
選択科目修得単位数			3以上					3以上	
専門科目開設単位数計			89	3	8	20	27	31	
専門科目修得単位数計			86以上	3	8	20	27	28以上	
一般科目修得単位数計			81	30	25	13	9	4	
合計修得単位数			167以上	33	33	33	36	32以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目 (電子制御工学科) (平成24年度以降入学生)

専門科目 (電子制御工学科) (平成21年度以降編入学生)

授 業 科 目	授 業 種 別	学 修 単 位 数	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学 A	講義	1			1			
応用数学 B	講義	2				2		
応用数学 C	講義	1				1		
応用数学 D	講義	1				1		
応用物理 I	講義	4			2	2		
情報処理 I	講義	2		2				
情報処理 II	講義	2		2				
情報処理 III	講義	2				2		
電子制御工学概論	講義	1	1					
電気磁気学 I	講義	2			2			
電気磁気学 II	講義	2				2		
電気回路 I	講義	2			2			
電気回路 II	講義	1				1		
電気回路 III	講義	1				1		
電子回路	講義	2			2			
デジタル回路	講義	2		2				
電子制御回路	講義	1				1		
電子工学 I	講義	1					1	
システム制御 I	講義	1					1	
電動力デバイス I	講義	1					1	
電子デバイス I	講義	1					1	
電子計算機 I	講義	1					1	
情報伝送工学	講義	1					1	
計測工学	講義	2				2		
制御工学	講義	2				2		
ロボット工学 I	講義	1					1	
機械運動学 I	講義	2			2			
機械運動学 II	講義	1				1		
機械運動学 III	講義	1				1		
材料の力学 I	講義	2			2			
材料の力学 II	講義	1				1		
材料学	講義	1					1	
技術者倫理	講義	1					1	
環境エネルギー工学	講義	1					1	
電子制御設計製図 I	実験	2		2				
電子制御設計製図 II	実験	1			1			
電子制御工学実験 I	実験	4			4			
電子制御工学実験 II	実験	3				3		
電子制御工学実験 III	実験	3					3	
電子制御総合実験	実験	2				2		
電子制御工学実習 I	実験	2	2					
電子制御工学実習 II	実験	2		2				
工学基礎研究	実験	2				2		
卒業研究	実験	6					6	
小 計		77	3	8	20	27	19	
応用物理 II	講義	1					1	
電子工学 II	講義	1					1	
システム制御 II	講義	1					1	
電動力デバイス II	講義	1					1	
電子デバイス II	講義	1					1	
電子計算機 II	講義	1					1	
ロボット工学 II	講義	1					1	
電子応用機器	講義	1					1	
ロボット応用	講義	1					1	
画像工学	講義	1					1	
電子機器設計	講義	1					1	
信頼性工学	講義	1					1	
選択科目開設単位数		12					12	
選択科目修得単位数		9以上					9以上	
専門科目開設単位数計		89	3	8	20	27	31	
専門科目修得単位数計		86以上	3	8	20	27	28以上	
一般科目修得単位数計		81	30	25	13	9	4	
合計修得単位数		167以上	33	33	33	36	32以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位数欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

授 業 科 目	授 業 種 別	学 修 単 位 数	第3学年	第4学年	第5学年	備 考		
			入学生 単位数	入学生 単位数	入学生 単位数			
応用数学 A	講義	1	1					
応用数学 B	講義	2		2	2			
応用数学 C	講義	1		1	1			
応用数学 D	講義	1		1	1			
応用物理 I	講義	4	2	2	2	2		
情報処理 II	講義	2	2					
情報処理 III	講義	2		2	2			
電気磁気学 I	講義	2	2					
電気磁気学 II	講義	2		2	2			
電気回路 I	講義	2	2					
電気回路 II	講義	1		1	1			
電気回路 III	講義	1		1	1			
電子回路	講義	2	2					
電子制御回路	講義	1		1	1			
電子工学	講義	1			2	2		
システム制御	講義	1			2	2		
電動力デバイス	講義	1			2	2		
電子デバイス	講義	1			2	2		
電子計算機	講義	1			1	1		
情報伝送工学	講義	1			1	1		
計測工学	講義	2		2	2			
制御工学	講義	2		2	2			
ロボット工学	講義	1			2	2		
機械運動学 I	講義	2	2					
機械運動学 II	講義	1		1	1			
材料の力学 I	講義	2	2					
材料の力学 II	講義	1		1	1			
機械要素設計	講義	1		1	1			
材料学	講義	1			1	1		
技術者倫理	講義	1			1	1		
環境エネルギー工学	講義	1			1	1		
電子制御設計製図 II	実験	1	1					
電子制御工学実験 I	実験	4	4					
電子制御工学実験 II	実験	3		3	3			
電子制御工学実験 III	実験	3			3	3		
電子制御総合実験	実験	2		2	2			
工学基礎研究 I	実験	2		2	2			
工学基礎研究 II	実験	2			2			
工学基礎研究 III	実験	2			2			
卒業研究	実験	6			6	6		
小 計		20	20	27	29	25	27	
応用物理 II	講義	1			1	1		
電子応用機器	講義	1			1	1		
ロボット応用	講義	1			1	1		
画像工学	講義	1			1	1		
電子機器設計	講義	1			1	1		
信頼性工学	講義	1			1	1		
選択科目開設単位数					6	6		
選択科目修得単位数					3以上	3以上		
専門科目開設単位数計			20	20	27	29	31	33
専門科目修得単位数計			20	20	27	29	28以上	32以上
一般科目修得単位数計			13	13	9	7	4	2
合計修得単位数			33	33	36	36	32以上	32以上

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位数欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目（電子制御工学科）（平成26年度以降編入学生）

専門科目（環境都市工学科）（平成19年度以降入学生）

授業科目	授業種別	学修単位	第3学年		第4学年		第5学年		備考
			講義 演習	実験・実習	講義 演習	実験・実習	講義 演習	実験・実習	
応用数学 A	講義	○	1	1					
応用数学 B	講義	○			2	2			
応用数学 C	講義	○			1	1			
応用数学 D	講義	○			1	1			
応用物理 I	講義	○	2	2	2	2			
情報処理 II	講義	○	2	2					
情報処理 III	講義	○			2	2			
電気磁気学 I	講義	○	2	2					
電気磁気学 II	講義	○			2	2			
電気回路 I	講義	○	2	2					
電気回路 II	講義	○			1	1			
電気回路 III	講義	○			1	1			
電子回路	講義	○	2	2					
電子制御回路	講義	○			1	1			
電子工学 I	講義	○					1	1	
システム制御 I	講義	○					1	1	
電動機デバイス I	講義	○					1	1	
電子デバイス I	講義	○					1	1	
電子計算機 I	講義	○					1	1	
情報伝送工学	講義	○					1	1	
計測工学	講義	○			2	2			
制御工学	講義	○			2	2			
ロボット工学 I	講義	○					1	1	
機械運動学 I	講義	○	2	2					
機械運動学 II	講義	○			1	1			
機械運動学 III	講義	○			1	1			
材料の力学 I	講義	○	2	2					
材料の力学 II	講義	○			1	1			
材料学	講義	○					1	1	
技術者倫理	講義	○					1	1	
環境エネルギー工学	講義	○					1	1	
電子制御設計製図 II	実験・実習	○	1	1					
電子制御工学実験 I	実験・実習	○	4	4					
電子制御工学実験 II	実験・実習	○			3	3			
電子制御工学実験 III	実験・実習	○					3	3	
電子制御総合実験	実験・実習	○			2	2			
工学基礎研究 I	実験・実習	○			2	2			
工学基礎研究 II	実験・実習	○			2				
工学基礎研究 III	実験・実習	○						2	
卒業研究	実験・実習	○						6	6
小計			20	20	27	29	19	21	
応用物理 II	講義	○					1	1	環境都市工学科 と共通
電子工学 II	講義	○					1	1	
システム制御 II	講義	○					1	1	
電動機デバイス II	講義	○					1	1	
電子デバイス II	講義	○					1	1	
電子計算機 II	講義	○					1	1	
ロボット工学 II	講義	○					1	1	
電子応用機器	講義	○					1	1	
ロボット応用	講義	○					1	1	
画像工学	講義	○					1	1	
電子機器設計	講義	○					1	1	
信頼性工学	講義	○					1	1	
選択科目開設単位数								12	12
選択科目修得単位数								9以上	9以上
専門科目開設単位数計			20	20	27	29	31	33	
専門科目修得単位数計			20	20	27	29	31以上	33以上	
一般科目修得単位数計			13	13	9	7	4	2	
合計修得単位数			33	33	36	36	32以上	32以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

授業科目	授業種別	学修単位	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学	講義	○	2				2	
応用物理	講義	○	2			2		
シビルエンジニアリング入門	講義	○	2	2				
コンピュータリテラシ	講義	○	1	1				
数値計算法	講義	○	2				2	
測量学 I	講義	○	1	1				
測量実習 I	実験・実習	○	2	2				
測量学 II	講義	○	1		1			
測量実習 II	実験・実習	○	2		2			
測量学 III	講義	○	2				2	
空間情報工学	講義	○	1					1
基礎製図	演習	○	2	2				
設計製図	演習	○	2				2	
基礎実験 I	実験・実習	○	3		3			
基礎実験 II	実験・実習	○	3				3	
総合実験	実験・実習	○	1.5					1.5
基礎材料学	講義	○	1	1				
コンクリート工学 I	講義	○	2			2		
コンクリート工学 II	講義	○	2				2	
基礎力学	講義	○	2	2				
構造力学 I	講義	○	2		2			
構造力学 II	講義	○	3				3	
水理学 I	講義	○	2		2			
水理学 II	講義	○	3				3	
土質力学 I	講義	○	2		2			
土質力学 II	講義	○	3				3	
数理計画学 I	講義	○	2		2			
数理計画学 II	講義	○	1				1	
環境工学 I	講義	○	2		2			
環境工学 II	講義	○	2				2	
循環型社会形成論	講義	○	1					1
都市工学	講義	○	1				1	
建設マネジメント	講義	○	1					1
防災工学	講義	○	1					1
総合演習 I	演習	○	1				1	
総合演習 II	演習	○	1.5					1.5
技術者倫理	講義	○	1					1
卒業研究	実験・実習	○	8					8
小計			74	3	8	20	27	16
構造解析学	講義	○	1					1
鋼構造	講義	○	1					1
コンクリート工学 III	講義	○	1					1
耐震工学	講義	○	1					1
応用土質力学	講義	○	1					1
地盤工学	講義	○	1					1
水資源工学	講義	○	1					1
河川水理学	講義	○	1					1
河川水文学	講義	○	1					1
河川生態学	講義	○	1					1
生物学的排水処理工学	講義	○	1					1
地域都市計画	講義	○	1					1
交通工学	講義	○	1					1
エネルギー工学	講義	○	1					1
選択科目開設単位数				14				14
選択科目修得単位数				12以上				12以上
専門科目開設単位数計			88	3	8	20	27	30
専門科目修得単位数計			86以上	3	8	20	27	28以上
一般科目修得単位数計			81	30	25	13	9	4
合計修得単位数			167以上	33	33	33	36	32以上

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目（建築学科）（平成21年度入学生）

授 業 科 目	授 業 種 別	学 修 単 位	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考
				1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	
応用数学Ⅰ	講義	○	1					1	
応用数学Ⅱ	講義	○	2					2	
応用物理Ⅰ	講義		2			2			
応用物理Ⅱ	講義	○	1				1		
建築学通論	講義		1	1					
デジタルデザイン	演習		1		1				
情報処理Ⅰ	講義		1		1				
情報処理Ⅱ	講義	○	2				2		
構造力学Ⅰ	講義		2			2			
構造力学Ⅱ	講義	○	2				2		
建築材料	講義	○	1				1		
材料力学	講義		1			1			
建築構法	講義		2		2				
木質構造	講義		1			1			
RC構造Ⅰ	講義	○	2				2		
RC構造Ⅱ	講義	○	2					2	
鉄骨構造Ⅰ	講義	○	2				2		
鉄骨構造Ⅱ	講義	○	2					2	
空間デザイン基礎	演習		1		1				
インテリア基礎	演習		1		1				
インテリアデザイン論	講義		1			1			
インテリア設計Ⅰ	演習		1			1			
インテリア設計Ⅱ	演習	○	2				2		
建築史Ⅰ	講義		2		2				
建築史Ⅱ	講義		1			1			
建築計画Ⅰ	講義		2			2			
建築計画Ⅱ	講義	○	2				2		
地域都市計画	講義	○	1				1		
環境工学Ⅰ	講義		1			1			
環境工学Ⅱ	講義	○	2				2		
建築設備Ⅰ	講義	○	2				2		
環境デザインⅠ	講義	○	1					1	
環境社会学	講義	○	1					1	
建築製図Ⅰ	演習		2	2					
建築製図Ⅱ	演習		2		2				
建築設計製図Ⅰ	演習		4			4			
建築設計製図Ⅱ	演習	○	4				4		
建築工学実験Ⅰ	実験		2			2			
建築工学実験Ⅱ	実験	○	1				1		
建築技術者倫理	講義	○	1				1		
建築生産	講義	○	2					2	
建築法規	講義	○	2					2	
測量学	講義	○	1					1	
測量学実習	実験	○	1					1	
防災工学	講義	○	1					1	
卒業研究	実験		6					6	
小 計			78	3	8	20	28	19	
応用数学Ⅲ	講義	○	1					1	
土質基礎工学	講義	○	1					1	
構造設計	演習		1					1	
構造デザイン	講義	○	1					1	
計画特論	講義		1					1	
参加のデザイン	演習		1					1	
建築史Ⅲ	講義	○	1					1	
建築設計製図Ⅲ	演習	○	2					2	
環境デザインⅡ	講義	○	1					1	
建築設備Ⅱ	講義	○	1					1	
選択科目開設単位数			11					11	
選択科目修得単位数			8以上					8以上	
専門科目開設単位数			89	3	8	20	28	30	
専門科目修得単位数			86以上	3	8	20	28	27以上	
一般科目開設単位数			81	30	25	13	9	4	
一般科目修得単位数			167以上	33	33	33	37	31以上	
合計修得単位数			167以上	33	33	33	37	31以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目（建築学科）（平成22年度以降入学生）

授 業 科 目	授 業 種 別	学 修 単 位	単 位 数	学 年 別 配 当					備 考
				1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	
応用数学Ⅰ	講義	○	1					1	
応用数学Ⅱ	講義	○	2					2	
応用物理Ⅰ	講義		2			2			
応用物理Ⅱ	講義	○	1				1		
建築学通論	講義		1	1					
デジタルデザインⅠ	演習		1			1			(注1)
デジタルデザインⅡ	演習		1				1		
情報処理Ⅰ	講義		1			1			
情報処理Ⅱ	講義	○	1				1		
構造力学Ⅰ	講義		2			2			
構造力学Ⅱ	講義	○	2				2		
建築材料	講義	○	1				1		
材料力学	講義		1			1			
建築構法	講義		2		2				
木質構造	講義		1			1			
RC構造Ⅰ	講義	○	2				2		
RC構造Ⅱ	講義	○	2					2	
鉄骨構造Ⅰ	講義	○	2				2		
鉄骨構造Ⅱ	講義	○	2					2	
空間デザイン基礎	演習		1		1				
インテリア基礎	演習		1		1				
インテリアデザイン論	講義		1			1			
インテリア設計Ⅰ	演習		1			1			
インテリア設計Ⅱ	演習	○	2				2		
建築史Ⅰ	講義		2		2				
建築史Ⅱ	講義		1			1			
建築計画Ⅰ	講義		2			2			
建築計画Ⅱ	講義	○	2				2		
地域都市計画	講義	○	1				1		
環境工学Ⅰ	講義		1			1			
環境工学Ⅱ	講義	○	2				2		
建築設備Ⅰ	講義	○	2				2		
環境デザインⅠ	講義	○	1					1	
環境社会学	講義	○	1					1	
建築製図Ⅰ	演習		2	2					
建築製図Ⅱ	演習		2		2				
建築設計製図Ⅰ	演習		4			4			
建築設計製図Ⅱ	演習	○	4				4		
建築工学実験Ⅰ	実験		2			2			
建築工学実験Ⅱ	実験	○	1				1		
建築技術者倫理	講義	○	1				1		
建築生産	講義	○	2					2	
建築法規	講義	○	2					2	
測量学	講義	○	1					1	
測量学実習	実験	○	1					1	
防災工学	講義	○	1					1	
卒業研究	実験		6					6	
小 計			78	3	8	20	28	19	
応用数学Ⅲ	講義	○	1					1	
土質基礎工学	講義	○	1					1	
構造設計	演習		1					1	
構造デザイン	講義	○	1					1	
計画特論	講義		1					1	
参加のデザイン	演習		1					1	
建築史Ⅲ	講義	○	1					1	
建築設計製図Ⅲ	演習	○	2					2	
環境デザインⅡ	講義	○	1					1	
建築設備Ⅱ	講義	○	1					1	
選択科目開設単位数			11					11	
選択科目修得単位数			8以上					8以上	
専門科目開設単位数			89	3	8	20	28	30	
専門科目修得単位数			86以上	3	8	20	28	27以上	
一般科目開設単位数			81	30	25	13	9	4	
一般科目修得単位数			167以上	33	33	33	37	31以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
 - 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。
- (注1) 平成22年度入学生の授業科目「デジタルデザイン」を「デジタルデザインⅠ」に置換する。

専門科目（建築学科）（平成25年度以降入学生）

授 業 科 目	授 業 種 別	学 修 単 位	学 年 別 配 当					備 考
			1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学Ⅰ	講義	○	1				1	
応用数学Ⅱ	講義	○	2				2	
応用物理Ⅰ	講義		2		2			
応用物理Ⅱ	講義	○	1				1	
建築学通論	講義		1	1				
デジタルデザインⅠ	演習		1		1			
デジタルデザインⅡ	演習	○	1				1	
情報処理Ⅰ	講義		1		1			
情報処理Ⅱ	講義	○	1				1	
構造力学Ⅰ	講義		2		2			
構造力学Ⅱ	講義	○	2				2	
建築材料Ⅰ	講義	○	1				1	
建築材料Ⅱ	講義		1		1			
建築構法Ⅰ	講義		1	1				
建築構法Ⅱ	講義		1		1			
木質構造	講義		1		1			
R C構造Ⅰ	講義	○	2				2	
R C構造Ⅱ	講義	○	1					1
鉄骨構造Ⅰ	講義	○	2				2	
鉄骨構造Ⅱ	講義	○	1					1
空間デザイン基礎	演習		1		1			
インテリア基礎	演習		1	1				
インテリアデザイン論	講義		1		1			
インテリア設計Ⅰ	演習		1		1			
インテリア設計Ⅱ	演習	○	2				2	
建築史Ⅰ	講義		2					
建築史Ⅱ	講義		1		1			
建築計画Ⅰ	講義		2		2			
建築計画Ⅱ	講義	○	2				2	
地域都市計画	講義	○	1				1	
環境工学Ⅰ	講義		1		1			
環境工学Ⅱ	講義	○	2				2	
建築設備Ⅰ	講義	○	2				2	
環境デザインⅠ	講義	○	1					1
建築製図Ⅰ	演習		2	2				
建築製図Ⅱ	演習		2		2			
建築設計製図Ⅰ	演習		4		4			
建築設計製図Ⅱ	演習	○	4				4	
建築工学実験Ⅰ	実験		2		2			
建築工学実験Ⅱ	実験	○	1				1	
建築技術者倫理	講義	○	1				1	
建築生産	講義	○	2					2
建築法規	講義	○	2					2
測量学	講義	○	1					1
測量学実習	実験	○	1					1
防災工学	講義	○	1					1
卒業研究	実験		8					8
小計			77	4	7	20	28	18
応用数学Ⅲ	講義	○	1					1
土質基礎工学	講義		1					1
構造デザインⅠ	講義		1					1
構造デザインⅡ	演習		1					1
計画特論	講義		1					1
参加のデザイン	演習		1					1
建築史Ⅲ	講義		1					1
建築設計製図Ⅲ	演習		2					2
環境デザインⅡ	講義		1					1
建築設備Ⅱ	講義	○	1					1
建築材料Ⅲ	講義		1					1
複合構造	講義		1					1
環境社会学	講義	○	1					1
選択科目開設単位数			14					14
選択科目修得単位数			9以上					9以上
専門科目開設単位数			91	4	7	20	28	32
専門科目修得単位数			86以上	4	7	20	28	37以上
一般科目修得単位数			81	30	25	13	9	4
合計修得単位数			167以上	34	32	33	37	31以上

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

専門科目（建築学科）（平成25年度以降編入学生）

授 業 科 目	授 業 種 別	学 修 単 位	第3学年		第4学年		第5学年		備 考
			一般学 単位数	特学 単位数	一般学 単位数	特学 単位数	一般学 単位数	特学 単位数	
応用数学Ⅰ	講義	○			1	1			
応用数学Ⅱ	講義	○			2	2			
応用物理Ⅰ	講義		2	2					
応用物理Ⅱ	講義	○			1	1			
建築学通論	講義								
デジタルデザインⅠ	演習		1	1					
デジタルデザインⅡ	演習				1	1			
情報処理Ⅰ	講義		1	1					
情報処理Ⅱ	講義	○			1	1			
構造力学Ⅰ	講義		2	2					
構造力学Ⅱ	講義	○			2	2			
建築材料Ⅰ	講義	○			1	1			
建築材料Ⅱ	講義		1	1					
建築構法Ⅰ	講義		1	1					
木質構造	講義		1	1					
R C構造Ⅰ	講義	○			2	2			
R C構造Ⅱ	講義	○					2	2	
鉄骨構造Ⅰ	講義	○			2	2			
鉄骨構造Ⅱ	講義	○					2	2	
空間デザイン基礎	演習								
インテリア基礎	演習								
インテリアデザイン論	講義		1	1					
インテリア設計Ⅰ	演習		1	1					
インテリア設計Ⅱ	演習	○			2	2			
建築史Ⅰ	講義								
建築史Ⅱ	講義		1	1					
建築計画Ⅰ	講義		2	2					
建築計画Ⅱ	講義	○			2	2			
地域都市計画	講義	○			1	1			
環境工学Ⅰ	講義		1	1					
環境工学Ⅱ	講義	○			2	2			
建築設備Ⅰ	講義	○			2	2			
環境デザインⅠ	講義	○					1	1	
環境社会学	講義	○					1	1	
建築製図Ⅰ	演習								
建築製図Ⅱ	演習								
建築設計製図Ⅰ	演習		4	4					
建築設計製図Ⅱ	演習	○			4	4			
建築工学実験Ⅰ	実験		2	2					
建築工学実験Ⅱ	実験	○			1	1			
建築技術者倫理	講義	○			1	1			
建築生産	講義	○					2	2	
建築法規	講義	○					2	2	
測量学	講義	○					1	1	
測量学実習	実験	○					1	1	
防災工学	講義	○					1	1	
卒業研究	実験								
小計			20	22	28	30	19	19	
応用数学Ⅲ	講義	○					1	1	
土質基礎工学	講義	○					1	1	
構造デザイン	講義	○					1	1	
計画特論	講義						1	1	
参加のデザイン	演習						1	1	
建築史Ⅲ	講義	○					1	1	
建築設計製図Ⅲ	演習	○					2	2	
環境デザインⅡ	講義	○					1	1	
建築設備Ⅱ	講義	○					1	1	
選択科目開設単位数							11	11	
選択科目修得単位数							8以上	8以上	
専門科目開設単位数			20	22	28	30	30	30	
専門科目修得単位数			20	22	28	30	27以上	27以上	
一般科目修得単位数			13	13	9	7	4	2	
合計修得単位数			33	35	37	37	31以上	29以上	

- 1 授業種別欄は、授業の形態により、講義、演習、実験・実習及び実技の別を示す。
- 2 学修単位欄に○印のある授業科目（同欄に学年の表示のあるものは当該学年のみ）は、第13条第3項に規定する授業科目を示し、空欄のものは同条第2項に規定する授業科目を示す。

別表第3

電子システム工学専攻教育課程（平成23年度以降入学生）

建設工学専攻教育課程（平成23年度以降入学生）

区分	授業科目	授業種別	単位数	開講時期		備考	
				1年次	2年次		
一般科目	必修	社会倫理学特論	講義	2		2	
		英語総合A 1	演習	1	1		
		英語総合A 2	演習	1	1		
		英語総合B	演習	2		2	
		必修科目開設単位数計		6	2	4	
	選択	文学	講義	2		2	
		総合ドイツ語1	演習	1	1		
		総合ドイツ語2	演習	1	1		
		数学アラカルト	講義	2	2		
		選択科目開設単位数計		6	4	2	
一般科目開設単位数合計			12	6	6		
一般科目修得単位数合計			8単位以上修得				
専門科目	必修	生命科学	講義	2	2		
		物質化学	講義	2		2	
		環境生態工学	講義	2	2		
		情報機器工学	講義	2		2	
		応用物理学	講義	2	2		
		情報工学	講義	2		2	
		創造工学実習	実験実習	2		2	
		必修科目開設単位数計		14	6	8	
		選択	量子力学	講義	2	2	
			連続体力学	講義	2	2	
	環境材料学		講義	2	2		
	システム計画学		講義	2	2		
	応用数学特論		講義	2	2		
	統計力学		講義	2		2	
	ヒューマンインターフェースデザイン		講義	2		2	
	実験アラカルト		講義	2	2		
	ビジネスアカウンティング		講義	2	2		
	プロジェクトマネジメント		講義	2		2	
	科学技術リテラシー教育実習		実験実習	2	2		
	選択科目開設単位数計			22	16	6	
	専門共通科目開設単位数計			36	22	14	
	専門展開科目	必修	電子システム工学実験	実験実習	4	4	
電子システム工学特別実習			特別実習	3	3		
特別研究			実験実習	14	6	8	
必修科目開設単位数計			21	13	8		
選択		計測工学特論	講義	2	2		
		流体力学特論	講義	2	2		
		回路網学	講義	2	2		
		半導体工学	講義	2	2		
		デジタルシステム基礎	講義	2	2		
		デジタルシステム応用	講義	2	2		
		拡散現象論	講義	2	2		
		弾塑性力学	講義	2		2	
		計算力学	講義	2		2	
		メカトロニクス特論	講義	2		2	
		医用画像情報処理	講義	2		2	
		制御工学特論	講義	2		2	
		デジタル制御工学	講義	2		2	
		電気機器特論	講義	2		2	
	計算論	講義	2		2		
選択科目開設単位数計		30	14	16			
専門展開科目開設単位数計			51	27	24		
専門共通科目開設単位数計			36	22	14		
専門科目開設単位数合計			87	49	38		
専門科目修得単位数合計			54単位以上修得				
開設単位数合計			99	55	44		
一般科目・専門科目修得単位数合計			62単位以上修得				

* 教育上支障のない場合に限り、他専攻の専門展開科目（選択科目）を履修することができる。
この場合、8単位を限度として修了に必要な単位として認定することができる。

区分	授業科目	授業種別	単位数	開講時期		備考	
				1年次	2年次		
一般科目	必修	社会倫理学特論	講義	2		2	
		英語総合A 1	演習	1	1		
		英語総合A 2	演習	1	1		
		英語総合B	演習	2		2	
		必修科目開設単位数計		6	2	4	
	選択	文学	講義	2		2	
		総合ドイツ語1	演習	1	1		
		総合ドイツ語2	演習	1	1		
		数学アラカルト	講義	2	2		
		選択科目開設単位数計		6	4	2	
一般科目開設単位数合計			12	6	6		
一般科目修得単位数合計			8単位以上修得				
専門科目	必修	生命科学	講義	2	2		
		物質化学	講義	2		2	
		情報機器工学	講義	2		2	
		応用数学特論	講義	2	2		
		応用物理学	講義	2	2		
		情報工学	講義	2		2	
		創造工学実習	実験実習	2		2	
		必修科目開設単位数計		14	6	8	
		選択	環境生態工学	講義	2	2	
			環境材料学	講義	2	2	
	量子力学		講義	2	2		
	連続体力学		講義	2	2		
	システム計画学		講義	2	2		
	統計力学		講義	2		2	
	ヒューマンインターフェースデザイン		講義	2		2	
	実験アラカルト		講義	2	2		
	ビジネスアカウンティング		講義	2	2		
	プロジェクトマネジメント		講義	2		2	
	科学技術リテラシー教育実習		実験実習	2	2		
	選択科目開設単位数計			22	16	6	
	専門共通科目開設単位数計			36	22	14	
	専門展開科目	必修	建設工学実験	実験実習	4	4	
建設工学特別実習			特別実習	3	3		
特別研究			実験実習	14	6	8	
必修科目開設単位数計			21	13	8		
選択		構造解析学特論	講義	2	2		
		建設計画学	講義	2	2		
		環境調整工学	講義	2	2		
		リノベーション・デザイン	講義	2		2	
		地盤工学特論	講義	2		2	
		水管理工学	講義	2		2	
		建設振動学特論	講義	2		2	
		環境計画学	講義	2		2	
		都市形成論	講義	2		2	
		維持管理工学	講義	2		2	
		選択科目開設単位数計		20	6	14	
		専門展開科目開設単位数計			41	19	22
		専門共通科目開設単位数計			36	22	14
		専門科目開設単位数合計			77	41	36
	専門科目修得単位数合計			54単位以上修得			
開設単位数合計			89	47	42		
一般科目・専門科目修得単位数合計			62単位以上修得				

* 教育上支障のない場合に限り、他専攻の専門展開科目（選択科目）を履修することができる。
この場合、8単位を限度として修了に必要な単位として認定することができる。